



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月25日

上場会社名 KOA株式会社
 コード番号 6999 URL <http://www.koanet.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 向山 孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 深野 香代子 TEL 0265-70-7171
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第1四半期 | 9,812 | △8.8 | 389 | △61.3 | 415 | △58.7 | 247 | △59.2 |
| 24年3月期第1四半期 | 10,753 | △1.3 | 1,005 | △20.6 | 1,007 | △12.5 | 606 | △22.2 |

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 117百万円 (△79.6%) 24年3月期第1四半期 574百万円 (46.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 6.74 | — |
| 24年3月期第1四半期 | 16.53 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第1四半期 | 56,390 | 45,354 | 80.3 | 1,234.92 |
| 24年3月期 | 57,204 | 45,604 | 79.6 | 1,241.67 |

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 45,295百万円 24年3月期 45,543百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 10.00 | — | 10.00 | 20.00 |
| 25年3月期 | — | — | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | 10.00 | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成24年7月25日)公表いたしました「平成25年3月期第2四半期連結累計期間業績予想および第2四半期末配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年3月期第2四半期（累計）の連結業績予想（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------|--------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|-----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 19,700 | △7.3 | 800 | △58.3 | 860 | △53.6 | 590 | △48.0 | 16.09 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成25年3月期の連結業績予想については、現時点で通期の合理的な業績予想の算定が困難であるため、第2四半期(累計)の業績予想のみを開示しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 25年3月期1Q | 40,479,724株 | 24年3月期 | 40,479,724株 |
| 25年3月期1Q | 3,800,649株 | 24年3月期 | 3,800,586株 |
| 25年3月期1Q | 36,679,117株 | 24年3月期1Q | 36,679,509株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

また、第2四半期の決算発表時（10月）に第3四半期の業績予想を、第3四半期の決算発表時（来年1月）に通期の業績予想を発表いたします。

○添付資料の目次

| | |
|---|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）の我が国経済は、震災復興需要を中心とした公共投資や自動車に対する需要刺激策による個人消費等が、緩やかな増加基調で推移いたしました。一方、世界経済全体では、米国では設備投資や個人消費が底堅く推移するもとで緩やかな回復を続けていると見られますが、中国経済が減速を続けていることや、財政問題が長期化している欧州も引き続き停滞するなど、景気の減速傾向が見られました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、東日本大震災やタイの大洪水からの復旧などにより自動車向け需要は好調でありましたが、産業機器、PC関連、液晶テレビ等の需要低迷が続き、全般的に低調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めてまいりました。しかしながら、前年下期に落ち込んだ固定抵抗器需要の回復は緩やかであり、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,812百万円（前年同期比941百万円減、8.8%減）となりました。

利益面におきましては、引き続きコストダウンに努めてまいりましたが、売上高減少等の理由により、営業利益は389百万円（前年同期比615百万円減、61.3%減）、経常利益は415百万円（前年同期比591百万円減、58.7%減）、四半期純利益は247百万円（前年同期比359百万円減、59.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は56,390百万円となり、前連結会計年度末に比べ、813百万円減少いたしました。主な要因としましては、現金及び預金等の減少によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ564百万円減少いたしました。主な要因としましては、賞与引当金等の減少によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の79.6%から80.3%になりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー109百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー△1,353百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー△490百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は13,080百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、欧州財政問題や米国、中国の景気減速懸念等により、先行き不透明感が続くものと思われまます。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、次期の受注動向に対しては厳しい見方が必要であり、収益面においても、円高水準の継続等の懸念材料があります。

その結果、第2四半期連結累計期間の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、1米ドル＝80円を想定しております。

(第2四半期連結累計期間業績予想)

| | |
|--------|-----------|
| 売上高 | 19,700百万円 |
| 営業利益 | 800百万円 |
| 経常利益 | 860百万円 |
| 四半期純利益 | 590百万円 |

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
法人税の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 15,789 | 14,152 |
| 受取手形及び売掛金 | 11,535 | 11,660 |
| 有価証券 | 1,304 | 1,288 |
| たな卸資産 | 4,379 | 4,248 |
| その他 | 964 | 954 |
| 流動資産合計 | 33,972 | 32,305 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 17,233 | 18,180 |
| 無形固定資産 | 336 | 353 |
| 投資その他の資産 | 5,661 | 5,550 |
| 固定資産合計 | 23,231 | 24,084 |
| 資産合計 | 57,204 | 56,390 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,706 | 3,639 |
| 短期借入金 | 586 | 534 |
| その他 | 3,458 | 3,144 |
| 流動負債合計 | 7,751 | 7,317 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 80 | 80 |
| その他 | 3,767 | 3,637 |
| 固定負債合計 | 3,848 | 3,718 |
| 負債合計 | 11,600 | 11,035 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,033 | 6,033 |
| 資本剰余金 | 9,012 | 9,012 |
| 利益剰余金 | 36,574 | 36,454 |
| 自己株式 | △2,654 | △2,654 |
| 株主資本合計 | 48,964 | 48,845 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 361 | 261 |
| 為替換算調整勘定 | △3,783 | △3,811 |
| その他の包括利益累計額合計 | △3,421 | △3,549 |
| 少数株主持分 | 60 | 58 |
| 純資産合計 | 45,604 | 45,354 |
| 負債純資産合計 | 57,204 | 56,390 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 10,753 | 9,812 |
| 売上原価 | 7,752 | 7,462 |
| 売上総利益 | 3,001 | 2,350 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,996 | 1,961 |
| 営業利益 | 1,005 | 389 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 14 | 11 |
| 受取配当金 | 13 | 14 |
| その他 | 83 | 75 |
| 営業外収益合計 | 110 | 101 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7 | 7 |
| その他 | 101 | 67 |
| 営業外費用合計 | 108 | 74 |
| 経常利益 | 1,007 | 415 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 1 |
| 特別利益合計 | 0 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 0 | 2 |
| その他 | — | 3 |
| 特別損失合計 | 0 | 6 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,008 | 411 |
| 法人税等 | 401 | 163 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 606 | 248 |
| 少数株主利益 | 0 | 0 |
| 四半期純利益 | 606 | 247 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 606 | 248 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 0 | △99 |
| 為替換算調整勘定 | △36 | △56 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 4 | 25 |
| その他の包括利益合計 | △31 | △130 |
| 四半期包括利益 | 574 | 117 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 575 | 119 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △0 | △2 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) |
|----------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,008 | 411 |
| 減価償却費 | 446 | 403 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 265 | △229 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △86 | 80 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 128 | 87 |
| その他 | △421 | △445 |
| 小計 | 1,339 | 308 |
| 法人税等の支払額 | △946 | △215 |
| その他 | 39 | 16 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 433 | 109 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △707 | △1,049 |
| その他 | 484 | △303 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △222 | △1,353 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 65 | △67 |
| 配当金の支払額 | △347 | △348 |
| その他 | △81 | △74 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △363 | △490 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △49 | △122 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △201 | △1,856 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 14,868 | 14,937 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 14,666 | 13,080 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。